※令和３年度以前入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ②	単位数	２	年次	２～３
使用教科書	新編古典Ｂ　改訂版　（大修館書店）						
副教材等	みるみる覚える 古典単語 300+敬語 30　（いいずな書店） みるみる覚える 古典単語 300+敬語 30 準拠 みるみるノート　（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古文と漢文を読む能力を高め、幅広い教材から古典についての理解や関心を深めます。
・講義形式・実習形式で授業をすすめます。小テストやレポート作成・演習・発表等を行うこともあります。
・教科書・副教材・ノート・筆記用具の他に、ChromeBook を使うこともあるので、注意してください。

２　学習の到達目標

・古文と漢文を読む能力を高め、幅広い教材から古典についての理解や関心を深める。
・先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、我が国の伝統と文化に対する関心を深めようとしている。			まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	記述の点検 行動の観察 （ノート、ワークシート等）			記述の確認及び分析 （ノート、ワークシート等） 定期考査	記述の確認 行動の観察 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期(後期)	説話	『沙石集』 児の飴食ひたること					○	a:逸話文学に関心をもち、取り組んでいる。 d:逸話文学のおもしろさを味わい、古人のものの見方や考え方について理解を深めている。 e:基本的な文法事項について理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析(ノート・ワークシート・等) e:定期考査・小テスト
	随筆	『枕草子』 雪のいと高う降りたるを				○		a:随筆に関心をもち、取り組んでいる。 d: 作者の鋭い感受性や観察眼を味わい、随筆としての魅力を理解している。 e:平安時代の宮中の生活を理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析(ノート・ワークシート・等) e:定期考査・小テスト
	歴史物語	『大鏡』 鶯宿梅				○		a:歴史物語に関心をもち、取り組んでいる。 d: 機知に富んだ和歌の内容と優美さを読み取っている。 e: 『大鏡』の構成と内容、歴史物語としての特色や、文学的な位置づけについて理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析(ノート・ワークシート・等) e:定期考査・小テスト
	逸話	『春秋左氏伝』 子罕弗受玉					○	a: 歴史的背景に関心をもち、取り組んでいる。 d: 論理の展開を正しく把握し、説得の意図とその効果とを読み取っている。 e:漢文訓読のきまりや基本的な句法への理解を深めている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析(ノート・ワークシート・等) e:定期考査・小テスト
	逸話	『韓非子』 不死之薬				○		a: 歴史的背景に関心をもち、取り組んでいる。 d: 論理の展開を正しく把握し、説得の意図とその効果とを読み取っている。 e:漢文特有の語句や重要な句法への理解を深めている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析(ノート・ワークシート・等) e:定期考査・小テスト
	詩文	『詩経』 桃夭				○		a:古体詩に関心をもち、取り組んでいる。 d:詩の大意と構成を把握している。 e:押韻や重言などの古体詩の形式や表現についての理解を深めている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析(ノート・ワークシート・等) e:定期考査・小テスト
	三国志	『十八史略』 水魚の交わり				○		a:三国志に関心をもち、取り組んでいる。 d:諸葛亮の勧めた策の内容を読み取っている。 e:この話から生まれた故事成語の意味や用法を理解している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析(ノート・ワークシート・等) e:定期考査・小テスト
	思想	『荘子、王帝王』 渾沌				○		a:諸子百家に関心をもち、取り組んでいる。 d:儒家の思想と対比しながら、道家の主張の一端を理解している。 e:漢文の句形を正しく理解し、口語訳している。	a:行動の観察 d:記述の確認及び分析(ノート・ワークシート・等) e:定期考査・小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。